



# ADRC Highlights

Asian Disaster Reduction Center Monthly News

Vol. 350  
May  
2022

## トピックス

### お知らせ

2022年度オンライン津波セミナーの開催（2022年6月15日）

### メンバー国との協力推進

ADRC DRRレクチャーシリーズ（アンケート結果）

### ADRCスタッフ紹介

立部知保里 研究員

寺坂佳津子 研究部スタッフ

### アジア最新災害情報

インド・バングラデシュでの洪水および地すべり

## Asian Disaster Reduction Center アジア防災センター

〒651-0073  
神戸市中央区脇浜海岸通  
1-5-2 東館5F

Tel: 078-262-5540  
Fax: 078-262-5546  
editor@adrc.asia  
https://www.adrc.asia

© ADRC 2022

## ●お知らせ

### 2022年度オンライン津波セミナーの開催（2022年6月15日）

アジア防災センター（ADRC）は、2022年6月15日に「2022年度オンライン津波セミナー」を開催します。

津波リスクに対する理解は進んでいますが、より実践的な対策を強化するためには、さらなる議論が必要です。2022年度オンライン津波セミナーでは、津波リスクに対する意識向上、早期警報、避難方法など、実践的な対策について深く掘り下げていきます。

詳しくは、下記のウェブサイトをご覧ください。また、下記リンクから事前登録が可能です。今後、講演者のプロフィールや講演内容などを随時更新していく予定です。2022年度オンライン津波セミナーへの皆様のご参加をお待ちしております。



開催日： 2022年6月15日（水）

時間： 15:00～16:30（日本時間UTC+9）

ウェブサイト：<https://www.adrc.asia/acdr/2022tsunami.php>

登録：[https://bit.ly/Regi\\_TsunamiSeminar2022](https://bit.ly/Regi_TsunamiSeminar2022)

## ●メンバー国との協力推進

### ADRC DRRレクチャーシリーズ（アンケート結果）

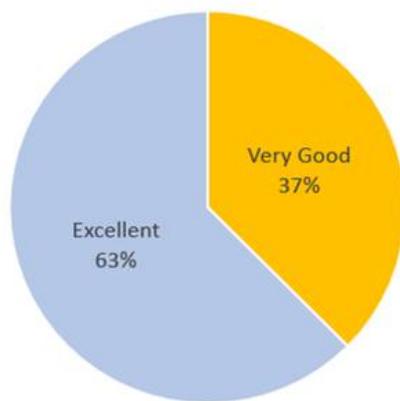
ADRCは、先月のADRCハイライト（ニュースレター）で報告した通り、外国人研究員（VR：Visiting Researcher）の研究を支援する「DRRレクチャーシリーズ」を、2022年3月に開催しました。合計8回の講義においては、VR8名のほかに、ADRCのカウンタパートである各国の防災担当機関から、延べ人数722名が聴講されました。今回は、「DRRレクチャーシリーズ」開催後に、VR8名にアンケート調査を実施したので、回答をいくつか紹介いたします。なお、いずれの質問も5段階評価になっています。

質問「ADRC DRRレクチャーシリーズで提供された話題は適切でしたか。」について、いずれも「とてもよかった」もしくは「素晴らしい」と回答されました。また、「期待した情報が得られましたか。」についても、いずれも「とてもよかった」もしくは「素晴らしい」と回答されまし

**続き**

た。最後に、「現在携わっている防災業務へ生かせるような学びがありましたか。」との質問についても、全てのVRの方々から「活かすことができる」以上の回答を頂きました。

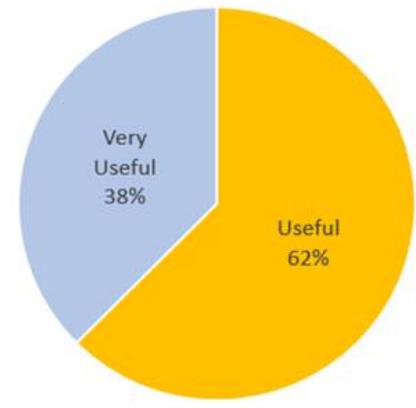
ADRCとしては、今後も防災の専門家の方々とネットワーク強化を図り、メンバー国の皆様に情報発信を続けていきたいと思えます。



Were the topics provided in the "ADRC DRR Lecture Series" appropriate?



Did you get the information that you expected?



Were you able to learn from the "ADRC DRR Lecture Series" something that you would be able to reflect to your DRR works?

解答例 (左) 「ADRC DRRレクチャーシリーズで提供された話題は適切でしたか。」、(中) 「期待した情報が得られましたか。」、(右) 「現在携わっている防災業務へ生かせるような学びがありましたか。」

**●ADRCスタッフ紹介****立部知保里 研究員**

4月より研究部スタッフとして勤務しております、立部知保里と申します。これまでは、神戸のNGOで海外の被災地支援プロジェクトの企画・調整や、イベント・勉強会の企画、広報などに従事してまいりました。また、兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科の修士課程および博士後期課程にて、被災地の住民組織について調査し、災害復興を通じた人々の支え合いや社会構想について研究してきました。2013年台風ヨランダで被災したフィリピン・中部ビサヤ地域や、国内では



2018年西日本豪雨で被災した広島県坂町でフィールドワークを行ってきました。また、それ以前は、斜面災害対策の土木メーカーで営業や海外展開を担当していました。

これからADRCでの業務を通じて、アジア他各国の皆様から学ばせていただきつつ、災害から命や暮らしを守る社会づくりに少しでもお力になれますよう精進してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

## 寺坂佳津子 研究部スタッフ

4月よりADRCで研究部アシスタントとして勤務することになりました寺坂佳津子と申します。

以前は中小企業の海外展開を支援する団体でセミナーの運営や広報などの仕事をしていました。防災分野の仕事は初めてですが、研究員の方がより良い活動ができるようサポートに努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



## ●アジア最新災害情報

### インド・バングラデシュでの洪水および地すべり

5月中旬から続く降雨の影響により、インドとバングラデシュでは、深刻な洪水・地すべりが発生し、両国において被害が広がっています。

インドでは、北東部、特にアランチャル・プラデーシュ州、アッサム州、メガラヤ州において、河川の氾濫や洪水により多くの死者が出ています（GLIDE番号：FL-2022-000217-IND）。

バングラデシュでは、北東部において、広範囲にわたる洪水および地すべりによる人的被害が発生するとともに、停電が起これ、飲料水が不足するなど、被害が拡大しています（GLIDE番号：FL-2022-000217-BGD）。

詳細は、ADRCのホームページ上にある最新災害情報（[https://www.adrc.asia/top\\_j.php](https://www.adrc.asia/top_j.php)）をご覧ください。

## 問い合わせ・配信申し込み

このニュースレターに対するお問い合わせ、またEメールによる配信をご希望の方は [editor@adrc.asia](mailto:editor@adrc.asia) までEメールをお寄せください。